

Z E H推進協議会 運営委員会（第18回）

日時：2019年12月12日（木）

11:00～12:00

場所：経済産業省 別館501面談室1

参加委員： 小山、布井、高橋、関・田代（EW福岡・スカイプ参加）

司会進行： 荒川

オブザーバー：田中（経済産業省）、西川・筒井（パナソニック）、加納（三菱電機）、澤崎（リクシル）、石川（YKK AP）、青山（板硝子協会）、中村

欠席：宇治田、吉井

議事次第

1. 運営委員会 前回議事録の確認（資料1）

2. 入退会報告（資料2）

3. 議題

（1）西川・加納【検討】 総会・シンポジウム（本予約・役割分担）

2020年2月27日開催 スマイルホール

- ① 西川：年明けから募集開始。役割分担はメール済み。事務作業少なくし、カタログも減らし、資料もダウンロード式にしていく
- ② 西川：コンテンツは、秋元先生（ZEHロードマップ・EVを使った需給一体管理）比嘉さん（太陽光とエコキュートを使用の宮古島の実証）
- ③ 小山：開催日に「ZEHのロードマップのフォローアップ委員会資料」は用意できないと思う。
- ④ カタログ等配布したい場合は、A4一枚程度にまとめること。

- ⑤ 加納・西川：エコキュートは電力会社主導で作った機器。夜畜の電気料金メニュー使用の場合、夜の使用を50%以下にしないシステムになっている。実際、夜間電気代は上昇傾向で、昼間利用のニーズが高まっている。この先、エコキュートを日中利用する際、太陽光であれば0円だけど、曇りなら日中の電気代24-26円で沸かすことになり、このままでは普及しない。電力会社にもZEHの普及に協力して欲しい。
- ⑥ 加納：電力会社の料金メニューは、新たに「昼間のエコキュート余剰活用メニュー」を作ってくれるかが課題。国からも、昼間活用できる方法を働きかけて貰いたい。

(2) 小山【報告】 ZEHロードマップ委員会 (資料3)

- ・ 11月19日に開催。最終案を取りまとめ中。小山代表が提出した意見書。

(3) 小山【報告】 SII調査発表会について (なし)

- ・ 各自資料は確認。参加者数も昨年より減少。ZEHをやる方、やらない方が2極化している。

(4) 小山・布井【報告】 2020/1/14 既存戸建住宅のZEH化推進に向けた作業部会 (資料4)

- ① ZEHロードマップ委員会とは別に経産省が調査を行う。
- ② 趣旨：現在の新築のZEHの定義では、既存住宅でZEHにできないので、事例を調べたい。
- ③ 改修ZEHになり、躯体もUA値クリアのスケルトンリフォーム+太陽光になる。
- ④ 事務局は野村総研。メイン出席者は小山代表。布井さんがオブザーバー参加。
- ⑤ ZEH協として取りまとめ案は難しいため、10棟程度ZEH改修を経験済みのエコワークスの事例を提出の予定。
- ⑥ 小山：断熱はZEH基準でなく、省エネ基準レベルでやるしかない。
- ⑦ 布井：改修しやすいところをピックアップすれば、省エネ基準程度になる。
- ⑧ 床・天井・開口部の断熱において「無断熱の家」と「平成4年」の者を、今の省エネレベルまで引き上げ、太陽光はNearly ZEH程度にするしかない。
- ⑨ 石川：省エネ基準レベルでZEHと名乗る違和感はある。

- ⑩ 壁を壊さないと昔の家は、UA値0.6は無理だろう。
- ⑪ 西川：全ての人がZEHにする必要はない。どれくらいの規模でやるのか国として示して欲しい。
- ⑫ 高橋：スケルトンリフォームなのか、住みながらの改修なのか？断熱リノベのリフォームやれる会社は少ない。気密は重視していない。
- ⑬ 西川：訴求する層はこの2つ ①60歳程度の方が断熱リノベしたい。②新築を購入できなかった方がフルスケルトンでZEHリフォームを検討。
- ⑭ 一週間以内に意見があれば、小山代表まで連絡。

(5) 小山【報告】2020/2/12 第11回シンポジウム (GBF-IBEC) (資料5)

- ・村上先生とIBEC 2月1日「工務店経営とSDGs」が発刊の予定。ZEHを含めて持続可能な開発目標を導入する意義や方法論をまとめたガイドラインについて解説、議論する。

(6) 小山【報告】低・中層ZEH-M促進事業について (北海道環境財団様紹介) (資料6)

資料通り

4. 普及活動について

(1) 小山【報告】熊本県総合エネルギー計画改定委員会 (資料7)

- ① ZEH、ZEB関連する話を加筆して貰った。(小山代表が熊本の温暖化対策センターの理事として参加)
- ② 自治体レベルの話に“ZEH”の文脈を入れるにはどういう活動が必要なのか？
- ③ 来年度、熊本県においては、5つ星ZEHビルダーの表彰制度を創設予定。
- ④ すでに全国で20自治体ほど脱炭素宣言している。自治体レベルの話は増えるだろう。

(2) 小山【経過報告】2020/1/28 熊本県ZEHセミナー (資料8)

- ・熊本県のZEHセミナー。県主導でプログラム構成されている。

(3) 小山・布井【報告】2019/1/30神奈川県ZEHセミナー（資料9）

- ① 委託事業。パンフレット作成、集客、会場予約・運営。48万円ほどで受託。
- ② 今後、こういうニーズが増えるので、役割分担も検討したい。

(4) 小山・加納【報告】2019/11/24 熊本市省エネフェア（資料10）

- ・203名の来場者。三菱電機様に実働を担当頂き、感謝。

(5) 小山【予定】2020/2/3 第4回蓄熱建材シンポジウム 登壇（なし）

- ・小山代表指名で、依頼あり。自家消費型のZEHでは、蓄熱建材も必要になる。冷暖房の余熱の夜間利用についても話す予定。

(6) 小山【報告】スマートマスター（家製協）について（なし）

- ・家製協と連携して配布。スマートマスターの必要性。

5. 先導事業活動について

(1) 小山【予定】2020/2/18「令和元年度次世代住宅シンポジウム」（なし）

(2) 小山【相談】ZEH、五つ星、LCCMなどの垂れ幕、のぼりなどニーズ（なし）

- ① 会員の工務店から販促品をZEH協で作って欲しいと要望有。（ZEHビルダーの垂れ幕、ステッカーなど）
- ② 2020年度の実績は、2021年の報告の際に5つ星ビルダー以外の1～4星の方も公表される。
- ③ 一度ZEHビルダー・プランナーに登録したら脱退できない。

6. 運営について

(1) 小山・荒川【相談】事務局の引き継ぎについて（資料11）

(2) 小山・荒川【報告】監事変更について

(3) 小山・荒川【予定】理事交代について

関係者のみ

7. 閉会

その他

次回は、2020年2月27日。10時～11時 スマイルホールの予定